

おすすめの子どもの本 2017

■2015 年 11 月から 2016 年 10 月に出版された本の中から、特におすすめする本を選び、子どもの本に関わる大人の方へお伝えするために作成しました。

■本の情報は、書名、著者名、出版社名、図書館での分類記号、対象年齢の順になっています。



2017 年 4 月発行 発行者:枚方市立中央図書館 児童サービス委員会 電話 050-7105-8121 FAX 072-851-0962

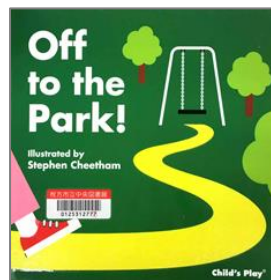
読書のバリアフリーをめざして—すべての子どもたちに読書の楽しみを

★ I B B Y (国際児童図書評議会) が 2015 年度に選定した「世界のバリアフリー絵本」の中から 2 冊紹介します。

Off to the Park! 【幼児〜】

「公園へ行こう!」チャイルズプレイ/文、
スティーヴン・チータム/絵 チャイルズプレイ社
[Gエホン]【さわる絵本】【本文はやさしい英語】

靴、点字ブロック、信号、道、ボール、ブランコ、すべり台と公園に出かけるときに出会う物を触感で読む絵本です。鮮やかな色彩で描かれ、視覚でも楽しむことができます。最後にはソフトクリームが登場し、こするとベリー系の香りがします。



サンドイッチいただきます

岡村 志満子/作 ポプラ社 [エホン]【幼児〜小学校低学年】【障害があってもなくても楽しめる絵本】

材料をそろえるところから始まり、ページをめくるたびにレタスにハム、チーズやキュウリが彩りよく重なっていき、食欲をそられます。ページの左端をだんだん短くして具の重なりを表し、本そのものがサンドイッチのようです。幼い子どもにも作る過程がわかりやすく構成されています。



えほん

あかいかばんのひみつ

エマ・アレン/文 フレヤ・ブラックウッド/絵
木坂 涼/訳 国土社 [エホン]【小学校中学年】

モニカはおかあさんから渡された古くさいあかいかばんが好きになれませんでした。でも、そのかばんを使ったら友だちとあそんでいくと不思議なことがおこりました。想像力の普遍的な大切さを感じさせてくれる絵本です。



いちばーんのり

おかい みほ/作 BL出版 [エホン]【幼児〜小学校低学年】

どんぶりの号令で、卵焼きにのり、みそ汁、えんどうまめ、豆腐ややかんが走りだします。一等賞は「いちばーんのり」ののりです。2等も3等もダジャレを交えて次々とゴールして、最後にどこに集合するのかは読んでみてのお楽しみです。



おかんとおとん

平田 昌広／文 平田 景／絵

大日本図書 **エホン** 【小学校低学年】

出会いやデートのエピソード、結婚のなれそめなどを、子どもに面と向かって聞かれたおかんとおとん。気恥ずかしさと照れ隠しで答えをはぐらかしてしまいます。でも結婚した理由はやっぱり一つ。元気な男の子と両親の会話は関西弁で語られ、ユーモアいっぱいです。

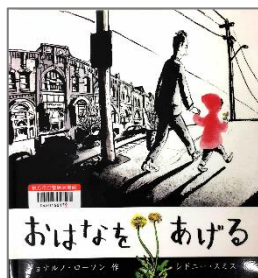


おはなをあげる

ジョナルノ・ローソン／作 シドニー・スミス／絵

ポプラ社 **エホン** 【小学校中学年～中学生】

家までの帰り道、お父さんといっしょに歩く小さな女の子が、見つけた花を次々とだれかにあげます。すると、女の子を取りまく世界は色鮮やかに変化していきます。女の子のあたたかい気持ちが、まわりを潤していくようです。文字はなく、絵を読みとく絵本です。



こんばんは あおこさん

かわかみ たかこ／作 アリス館

エホン 【幼児～小学校低学年】

ある夜、あおこさんは寝床に入ったものの、なかなか眠れません。すると外からあおこさんを呼ぶ声が聞こえてきて、あおこさんは庭に出ます。そこは青い夜の世界、あおこさんはあらゆる物とお話をします。すべての物に命があることを素直に感じることができる絵本です。



おたのしみじどうはんばいき

宮知 和代／作

アリス館 **エホン** 【幼児～小学校低学年】

男の子がジュースを飲もうと、自動販売機のボタン「1」を押すといちごが大量に出てきました。「2」は忍者、「3」はサンタクロース、「4」はシラスと、とんでもないものが出てきます。何が出てくるのかおたのしみのびっくり箱のような楽しい絵本です。



かいけつ！ トイレざむらい

片平 直樹／作 村田 エミコ／絵

フレーベル館 **エホン** 【小学校低学年】

トイレざむらいは歩く仮設トイレです。旅をしながらトイレで困っている人を助けます。トイレが混んでいる時は分身したり、マナーの悪い人はこらしめたりします。子どもにもトイレのマナーを教えるのにも役立ちます。木版画調の味わいのある絵本です。



どうさん、どこにいるの？

バルー／作 柳田 邦男／訳 光村教育図書

エホン 【幼児～小学校中学年】

森の中に隠れていたどうさんやおうむさん、へびさんは、だんだん隠れる場所がなくなっていきます。森が伐採され、家が建ち、動物たちの住む場所がどんどん少なくなっていくからです。一見探し物絵本のように見えますが、都市開発と環境破壊の関係について考えさせられる絵本です。



でてくる でてくる

岩田 明子／作・絵 ひかりのくに

【工ホソ】【幼児～小学校低学年】

夜の闇の中、公園のブランコや砂場の中からイカ、タコ、ゾウやシマウマなど陸海様々な動物たちが出てきて遊びます。やがて夜明けが近づくとみんな出てきた場所へ吸い込まれるように帰っていきます。ダイナミックかつユーモラスに描かれています。



とりがにいるよ

風木 一人／作 たかしま てつを／絵

角川書店 【工ホソ】【乳児～幼児】

たくさんの鳥の中に、赤い鳥も大きな鳥もいます。ページをめくると異なる外観の鳥が登場します。後ろを振り返ったり、虫を見ていたり、転んでいる鳥もいます。読むたびにいろいろな発見ができる絵本です。

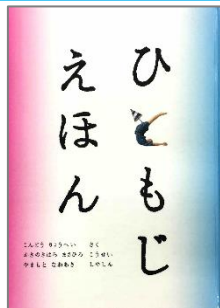


ひともじえほん

こんどう りょうへい／作 かきのきはら まさひろ／構成 やまもと なおあき／写真 福音館書店

【工ホソ】【幼児～小学校高学年】

体操でひらがなを表現した写真絵本です。「く」はどうやって作るか想像がつかますね。では「す」はどうやって1人で作ると思えますか？「ひ」は2人で逆立ち、「な」は3人、「み」は4人で寝転んで作ります。きっとひらがなの勉強も体操の時間も楽しくなる絵本です。



ぺんぎんたいそう

齋藤 稔／作 福音館書店 【工ホソ】

【乳児～幼児】

かわいい2羽のペンギンが体操します。陸上では動きが少ないペンギンの、数少ない動きを捉えたという作者の意図が凝縮されています。動きは子どもたちが真似しやすいように工夫されており、幼稚園などでも好評です。インターネットで歌入りの動画も公開されています。



みずたまり

殿内 真帆／作 フレーベル館 【工ホソ】

【幼児～小学校低学年】

ふくちゃんのおうちの前にできたみずたまりは、いつもいろいろなものを映し出しています。みずたまりは、七色の虹、あめんぼを見るこども、おうちに帰る鳥など、見たものを毎日ふくちゃんに教えてくれます。ところが、みずたまりはだんだん小さくなっていきます。



ゆき

きくち ちき／作 ほるぷ出版

【工ホソ】【小学校低学年～小学校高学年】

ふわふわとした雪が風に舞い、森に住む動物たちを、そして次第に森全体を覆いつくしていきます。動物たちにとって自然は恵みでもあり脅威でもあります。壮大な自然と動物たちの生命力をダイナミックなタッチで描いています。北海道出身の作者による斬新な絵本です。



日本のものがたい

くじゃくのジャックのだいたっそう

井上 よう子／作 くすはら 順子／絵
文研出版 **ヤサシイーノ**【小学校低学年】

くじゃくのジャックは見栄を張って飛んで見せようとして、風にあおられて動物園の外へ出てしまい、帰れなくなりました。仲良しのねずみが「自首」をすすめますが、ジャックの自尊心が許しません。どこに隠れてもすぐに人間に見つかって追いかけられ、逃げ込んだ所はファッションショーの舞台でした。



日がさ雨がさくもりがさ

佐藤 まどか／作 ひがし ちから／絵
フレーベル館 **ヤサシイーサト**【小学校低学年】

仲良しの友だちとけんかして心の中がくもり空の未央の前に、とつぜんやってきた不思議なかさの修理屋さん。未央は自分のお気に入りのイチゴのかさと、くもった心に効くというくもりがさを交換してしまいます。ほんわかやさしい雰囲気の幼年童話です。



にわとり城

松野 正子／作 大社 玲子／絵
こぐま社 **ヤサシイーマツ**【小学校低学年】

にわとりをいっぱい飼っていたお百姓がなくなり、あとに残ったのろまな息子は家をだまし取られ、にわとりたちも逃げていきます。たった一羽残っためんどりと旅に出て木の実草の実で生きながらえますが、食料も底をつき、森の中へと入っていきます。そこには恐ろしい魔物がすんでいました。昔話風のやさしい物語です。



ねこまつりのしょうたいじょう

いとう みく／作 鈴木 まもる／絵 金の星社
F-イト【小学校中学年～小学校高学年】

小学3年生の耕太は、夏休みの終わりにアイスクリームの「アタリ」で、ねこ族のねこまつりに招待されます。ところが、3つの「供物」を耕太が集めないとまつりは中止になるとプレッシャーをかけられ、夏休みの宿題をしと怒るおかあさんを振り切り、ねこのたまじろうを指導役に供物探しをします。



しゅるしゅるばん

おおぎやなぎ ちか／作 古山 拓／画
福音館書店 **F-オオ**【小学校高学年～中学生以上】

かいと 解人は父親の故郷岩手県朱瑠町で、不思議なことが起きると誰もが「しゅるしゅるばん」とつぶやくのを耳にします。そして、解人は「しゅるしゅるばん」と名乗る少年と出会います。彼は解人にしか見えず、解人のことを別の少年と間違えます。祖母や曾祖母の青春期まで遡って「しゅるしゅるばん」のなぞが解き明かされます。



落語少年サダキチ

田中 啓文／作 朝倉 世界一／画 福音館書店
F-タカ【小学校中学年～小学校高学年】

小学5年生の忠志は、偶然助けた酔っぱらいの爺さんから無理やり聞かされた落語が、あまりに面白くて感動します。クラスのお楽しみ会で落語をしたら大爆笑となり、学年全員の前でも披露します。ところが、忠志は江戸時代にタイムスリップしてしまいます。するとあの爺さんが落語の高座に現れたのです。



外国のものがたい

へっちゃんトーマス

パット・ハッチンス／文・絵 小宮 由／訳
大日本図書 **ヤサシイハツ**【小学校低学年】

トーマスはこれまで一度も字を覚えようとしませんでした。ある日、トーマスがとおりを歩いていると「きけん ペンキぬり さぎょうちゅう」と書かれた立て札がありました。しかしトーマスは字が読めません。トーマスに次々と降りかかる問題をユーモラスに描きます。



ゆうかな猫ミランダ

エレナー・エスティス／作 エドワード・アーディゾーニ／絵 津森 優子／訳 岩波書店 **N-エス**

猫のミランダはローマの元老院議員のお屋敷で飼われていました。ある日、蛮族が攻めてきてローマを焼き払います。主人と生き別れたミランダと娘猫のプンカは、戦渦の中で何十匹ものみなしご猫を助け、コロッセオに猫の王国を作ります。知恵と勇気を振りしぼり、あらゆる困難に立ち向かい生き抜いていきます。



青い目の人形物語Ⅱ 希望の人形日本編

シャーリー・パレント／作 河野 万里子／訳
岩崎書店 **N-ハレ**【小学校高学年～中学生】

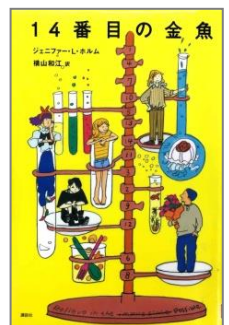
昭和2年、11歳の千代は日米親善のために贈られてきた「友情の人形」の歓迎式典に女学校の一員として出席します。台から落ちてきた人形をとっさに抱き留めた写真が新聞に載り、東京市長から人形の後見役に任命されます。ところが人形は切り刻まれて千代の机から発見されました。苦難を乗り越える少女の成長物語です。



14番目の金魚

ジェニファー・L・ホルム／作 横山 和江／訳
講談社 **N-ホル**【小学校中学年～小学校高学年】

母親が見知らぬ少年を連れて警察から帰ってきました。なんと科学者のおじいさんが若返りの薬を発明して、13歳の少年になってしまったのです。11歳のエリーは、若くなったおじいさんと暮らすうちに科学のすばらしさや生命のサイクルについて考えるようになります。



世界一の三人きょうだい

グードルン・メプス／作 はたさわ ゆうこ／訳
山西 ゲンイチ／絵 徳間書店 **N-メフ**【小学校中学年】

両親が留守の1週間、小学3年生のマキシとオムツのとれない弟レオンは、1人暮らしをする大学生の兄トミーと過ごすことになります。トミーはレオンのトイレ・トレーニングを始め、大学の講義やアルバイト先、バンド練習にも弟妹達を連れて行きます。



りこうな子ども—アジアの昔話—

松岡 享子／編・訳 下田 昌克／絵
こぐま社 **みんわ**【小学校中学年～小学校高学年】

泥棒にさらわれた男の子は、とても賢い子でした。男の子は逃げるために、泥棒にあるお話を語りはじめます。男の子が泥棒を知恵で負かす「りこうな子ども」のほか、「ドコ（竹かご）」「バラモンの若者とゆうれい」という、賢い子どもが活躍するアジアの昔話三話を収録しています。



ちしきえほん

海のなか のぞいた

よしの ゆうすけ／さく 福音館書店

【チシキエホン460】【小学校低学年～小学校中学年】

写真絵本です。男の子がお父さんと、水中めがねとスノーケルをつけて海に潜ります。海底の穴から出てくるカエルウオ、星の形をしたオレンジ色のイトマキヒトデなど、色とりどりのゆかいな生き物たちと出会います。そして潮だまりから外に出ると、小さな魚たちが青い光を浴びて泳いでいました。



生きもののビックリ食事のじかん

スティーブ・ジェンキンス&ロビン・ペイジ／作

佐藤 見果夢／訳 評論社 【チシキエホン468】

【小学校低学年～小学校高学年】

生き物たちは食べ物を手に入れるため、また、自分が食べられないようにするため、いろいろな工夫をしています。空気の泡であみをつくって魚をつかまえる生き物や強力なキックで貝殻を粉々にして食べる生き物など、驚くべき生態が紹介されています。



森の顔さがし

藤原 幸一／写真・文 そうえん社

【チシキエホン470】【幼児～小学校高学年】

葉っぱの虫食いや昆虫の背中模様、樹皮や石の凹凸、はては森の茂みまで、いろいろなものを顔に見てます。おもしろい顔、笑っている顔、泣いている顔。ところが「ドスン、ドスン」と森が揺れ、大きな木が切り倒されていきます。森の観察とともに森の保護も訴える写真絵本です。



カラスウリ

藤丸 篤夫／写真 有沢 重雄／文 そうえん社

【チシキエホン479】【小学校低学年～中学年】

空き地などで見かける真っ赤な実をつけるカラスウリは、夏の夜、真っ白いレースみたいな花を咲かせます。夜行性のスズメガが花の蜜を吸いにやってきて、雄花から雌花に受粉してくれるからです。身近な植物から自然に親しむことができる写真絵本です。



こどもどうぶつえんのみんなの1日

福田 豊文／写真 なかの ひろみ／文

アリス館 【チシキエホン480】

【幼児～小学校中学年】

埼玉県こども動物自然公園には子どもたちが動物たちと自由にふれあうコーナーがあり、動物たちをなでたり、抱いたりすることができます。この絵本では、大昔から人間と一緒に暮らしてきたブタやヤギ、ウシのほか、ヘビやモルモットとのふれあい方を紹介しています。



むしこぶ みつけた

新開 孝／写真・文 ポプラ社

【チシキエホン486】【幼児～小学校中学年】

虫こぶは、虫の「ゆりかご」です。中には、幼虫が育つための栄養がたっぷりあります。虫こぶは、虫が自分でつくるのではなく、植物につくらせるのです。その不思議な力は、まだよくわかっていません。たくさんの虫こぶが写真で紹介されています。

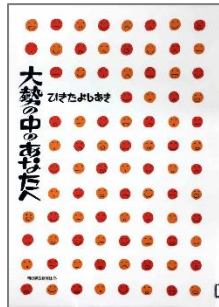


知識の本

大勢の中のあなたへ

ひきた よしあき／著 杉浦 範茂／絵 朝日学生新聞社 **159** 【小学校高学年～中学生以上】

新聞の読者から寄せられた便りに筆者が返事を書くという文通形式で書かれた、人生の指南書です。「伝える力をつけたいあなたへ」「がんばる力をつけたいあなたへ」「勉強のコツを知りたいあなたへ」の3章82通から成ります。文章は平易で、ていねいに書かれています。



ニッポンの刑事たち

小川 泰平／著 講談社 **317** 【小学校高学年～中学生以上】

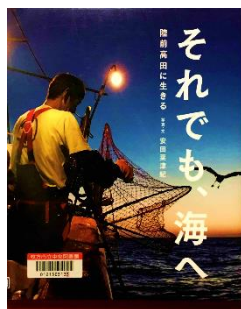
警察官として働く刑事はどのような仕事をしているのでしょうか。刑事は、制服ではなく私服で、犯罪の捜査や犯人の逮捕をおこないます。容疑者を尾行するためのコツや張り込みのしかた、実際に起こったどろぼうの手口などを元神奈川県警刑事の著者が紹介します。



それでも、海へー陸前高田に生きる

安田 菜津紀／写真・文 ポプラ社 **369** 【小学校低学年～小学校高学年】

岩手県陸前高田市の港町、根崎は東日本大震災で大きな被害を受けました。ベテラン漁師の菅野さんもつらい現実と直面し、漁に出るのを躊躇していました。しかし孫の修生くん「じいちゃんがとってきたお魚がもう一回食べたい」という一言に背中をおされ、ふたたび海へ出ます。



空はどうして青いのか

村松 しづ子／著 大橋 慶子／絵 大月書店 **407** 【小学校高学年～中学生以上】

「そもそもなぜをサイエンス」シリーズの1。青空の正体は「地球を覆う大気」です。太陽光線は大気を通過するとき、青い光が赤の6.2倍も散乱するので、空は青く見えるのです。ほかにも、なぜ夕焼けが赤いか、なぜ地球は青いのかなどわかりやすく図解しています。



よむプラネタリウム 秋の星空案内

野崎 洋子／文 中西 昭雄／写真 **443** アリス館【小学校高学年～中学生以上】

都会で星空を見るにはプラネタリウムの利用も一法です。まず秋の四辺形を見つけます。その北側にカシオペア座、さらにその真北に北極星が見えます。カシオペアは古代エチオピア王妃、アンドロメダは王女の名前です。王家の物語をたどりながら秋の星座を探していきます。

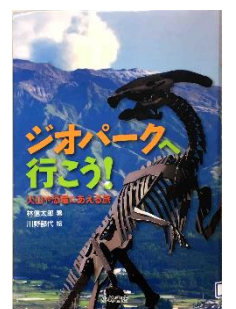


ジオパークへ行こう！

ー火山や恐竜にあえる旅

林 信太郎／著 川野 郁代／絵 小峰書店 **450** 【小学校高学年～中学生】

全国に39か所（2015年現在）点在するジオパークに家族で訪れるためのガイドブック。日本列島は何億年もかけて形成されました。「地球は生きている」ということが実感できます。身近な食材をつかった実験も紹介されて、楽しく地質学が学べます。



となりに生きる動物たち

共同通信社写真部／著 講談社

482 【小学校中学年～小学校高学年】

人間と同じ生活圏で必死に生きている動物たちの取材記録です。ハンガーを盗んで巣をつくるカラス、ごみをあさるイノシシ、自動販売機の灯りで虫を待ち構えるカエル、人間の都合で野生化して駆除の対象となったアラグマやヌートリアなどを紹介しています。



くらべた・しらべた ひみつのゴキブリ図鑑

盛口 満／絵・文 岩崎書店 486

【小学校中学年～小学校高学年】

ひょっとしたら最も身近な昆虫かもしれないゴキブリ。嫌われ者のイメージが先行していますが、森の中では朽木を食べて土にかえす地球にやさしい存在です。種類によっては薬やペットになるものもあります。ゴキブリの意外な真実を伝える美しい図鑑です。



ウナギのいる川 いない川

内山 りゅう／著 揖 善継／監修 ポプラ社

487 【小学校中学年～小学校高学年】

ウナギは私たちにとって身近な食べ物です。2013年にニホンウナギは絶滅危惧種に指定されました。乱獲も大きな原因ですが、ウナギは一生の大半を川で過ごします。ウナギのいる川を観察して、自然生態系の保全について言及しています。



さめ先生が教える サメのひみつ10

仲谷 一宏／著 ブックマン社 487

【小学校中学年～中学生】

高速で泳ぐための頭の形、磁場を知覚する第六感、鋭い嗅覚や聴覚、何度も生え変わる歯など体の機能に関する秘密のほか、「おなかを風船のように膨らませるサメ」、「海底を歩くサメ」など、おもしろいサメも紹介されています。ジンベエザメ、シュモクザメ、ホホジロザメなどの迫力ある写真も魅力的です。

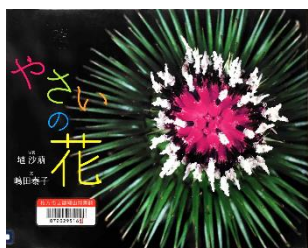


やさいの花

埴 沙萌／写真 嶋田 泰子／文

ポプラ社 626 【小学校低学年～小学校高学年】

野菜の花を知っていますか？ または鑑賞したことはありますか？ 鮮明な写真により、野菜の花の特徴や生態を紹介しています。分類的に近いものを見比べながら、私たちのために食べ物を生み出してくれる野菜の植物としての生命力を感じさせる写真集です。



世界のあいさつことば学

稲葉 茂勝／著 今人舎

802 【小学校中学年～中学生】

世界中の様々なあいさつことばとそのことばを表す文字と一緒に掲載しています。「ごはんたべましたか」とあいさつする国もあれば、「あなたの方の上に平和あれ」とあいさつする地域もあります。単なるあいさつの意味や表現方法を紹介するだけでなく、そのあいさつが使われるようになった背景まで考察する本です。

